

ゆりかごーんたより

2024.5.1

上期(4・5月)のねらい

新しい友だち・先生と仲よくなろう

新年度が始まり1ヶ月がたちました。新入園家庭の皆さん、園生活に少しは慣れましたか？年度当初はにぎやかに泣き声が園内に響いていましたが、最近はずいぶん落ちついてきました。笑顔も見られるようになりました。

今月は、父母の会主催の新入園家庭歓迎会が予定されています。昨年はコロナがらみになり、4年ぶりにそれまで5月に開催していた歓迎会を7月に時期をずらし開催し、子どもも大人も笑顔いっぱいの会になりました。

この父母の会主催の歓迎会が始ま始めたのは2002年です。それまでは、歓迎の意味を込めた父母の会主催のレクリエーションは、ソフトボール大会とそのあとのがべベキューがセットになっていました。新入園家庭はさくらんぼ組やたんぽぽ組が多く、ソフトボールだと乳児の参加は大変だろうと、現在のようななかたちの歓迎会が定着してきました。園庭でのバーベキューの他、おかゆやふかし芋といった乳児も食べられるものが加わり、第1回目の新歓には、大人と子ども合わせて80名ほどが参加しました。

2004年には、おやじの会によるプール組みたて作業の際に流しそうめんがふるまわれ、子どもたちに大人気となっていました。

新入園家庭のさんは、子どもたちが楽しんでいる散歩コースを保育士たちと一緒に歩きます。園に戻ってからは、おやじたちの手による焼き鳥や流しそうめんを楽しみ、園に残った在園父母や職員たちの手作りメニューをほおばります。まだ名前と顔が一致しない方もいらっしゃると思いますが、気後れせずに参加してくださいただけたらなと思います。（感染症が流行っていないことを切に願います）



2020年からの新型コロナウイルスの影響で飲食を伴うイベントが開催できず、子どもも大人もさみしさを感じてきました。“ゆりかごらしさ”が伝わりにくく日々を過ごしてきただよう思います。今年の1月にはおやじの会主催のあつかんパーティーも実施できました。今後は、夏まつりやバザーも徐々に復活していくかもしれません。